ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート ホテルに泊まってみよう!香美市民限定宿泊ご招待

日頃の感謝を込めて、香美市にお住まいの方をご招待いたします。 応募者多数の場合は、抽選となります。あらかじめご了承ください。

プランA

デラックスルーム(1組2名様)







プランB

和室もしくは洋室(1組2名様)







© やなせたかし

応募締切:令和7年11月30日(日)必着

応募資格: 香美市にお住まいの方 応募方法:Web応募もしくはハガキ

> ※当選者の発表は、宿泊券の発送をもって代えさせていただきます。 電話やメールでの当選結果のご質問にはお答えできません。

【ハガキの場合】

氏名(フリガナ)、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス、 希望するプラン(AもしくはB)を明記の上、下記住所までお送りください。 送付先: 〒781-4212 高知県香美市香北町美良布1224-2 ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート

【WEBの場合】

右側のQRコードを読み込み特設サイトにアクセスください。 アクセス後、必要事項をご記入の上ご応募ください。

【宿泊券について】

- ■1枚でおとな2名様まで無料でご宿泊いただけます ■大人1名様につきお子さま1名まで添い寝無料
- ■食事は事前予約制・別途料金追加 ■人数追加は有料となります■宿泊券は、当選者のみ利用可能です
- ■GW・お盆・年末年始などの繁忙期は利用不可となります あらかじめご了承ください
- ■その他割引サービス・香美市民限定プランなど他割引との併用不可です

主催:株式会社香北ふるさとみらい

お問い合わせ:ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート TEL:0887-59-2380(受付 10:00~16:00)

〒781-4212 高知県香美市香北町美良布1224-2



こちら、あんぱん室!



「あんぱん」ファン感謝祭 が開催されました!

9月6日に高知市文化プラザかるぽーとで、連続テ レビ小説「あんぱん」のファン感謝祭が開催されまし た。感謝祭には、**今田美桜さん**[柳井のぶ役]、**江口のり** こさん 「朝田羽多子役」、原菜乃華さん [辛島メイコ役] が登壇 し、会場は大盛況!観覧者数は850人で、なんと倍 率は約10倍だったそうです!



イベントは、ファンが事前アンケートで選んだ名場面のランキングに沿って進行しました。

その中で、今田さんからは「千尋 [中沢元紀さん] が嵩 [北村匠海さん] に『のぶさんが好きや』と気持ちを明 かすシーン(第54回)のリハーサルを、次郎さん[中島歩さん]と一緒に見ていて、自分への告白シーン を夫と見たようで複雑な気持ちになった」というお話が聞けました。

江口さんは「コミカルなセリフはアドリブですか?」との質問に「全部台本通りです」と答えたうえ で、「演出の方が『こんな演技でどうですかね?』と毎回自分を導いてくれた」とお話しされました。

また原さんは、健太郎さん [高橋文哉さん] との掛け合いのシーンでは、見ている皆さんに「キュンキュ ン」を届けられるよう演じていたとのことです♪

ランキングの途中にはクイズの出題もあり、「実は、次女の蘭子 [河合優実さん] は当初、健太郎と結ばれ る予定だったが、メイコと健太郎の相性が良いので二人を結婚させることになった」など、撮影を進め るうちに台本が変化していったというエピソードも紹介されました。

最後に、今田さんは「高知に来るたびに皆さんが温かく迎えてくださって、撮影中は東京と高知で離 れていても、いろいろな場面で高知の皆さんの温かい言葉やエールを感じ、撮影を頑張ることができま した。この作品を届けることで、少しでも高知の皆さんが元気で温かい気持ちになってくれたら良いな と思いながら撮影していました。高知の皆さんに届いていれば嬉しいです。ありがとうございました」 とおっしゃっていました。皆さんの気持ちが、今田さんにもきちんと届いてましたね!

ここで、会場で発表された名場面 ランキングをご紹介します♪皆さ んが思うランキングと比べていか がでしょうか!?

第8位 "はちきん"のぶ

第7位 どぎまぎメイコ

第6位 コミカル羽多子

第5位 寛先生の名言集

第4位 強烈な母の愛

第3位 出征前の叫び

第2位 二人の切ない一夜

第1位 ようやく結ばれた二人

※ このランキングは第100回 までの放送を 対象に集計しています。

会場で方言指導の西村雄正さんにばったりお会いしました! お話しが聞けたので、そのやりとりを少しご紹介します♪

Q:方言指導は今田さんが一番長かった と思いますが、撮影を終了しての感 想をどうぞ!

A: クランクアップまで、毎週のように 練習しました。東京編に入って監督か ら話もあったので、少しずつ土佐弁を 薄くしていったんですが、ちょいちょ い入れていました (笑) はちきんのぶ なので、最後は土佐弁で終われて良か ったです。高知県人を楽しませること ができたかな? (笑)



A: カフェの店長、最後に輝きました。 やりきりました! (笑)



